

アキュラホームの中規模木造建築物による大空間のオフィス棟が竣工 中規模木造建築物の普及価格実現に寄与

注文住宅の株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：宮沢俊哉）は、埼玉県熊谷市にアキュラホーム埼玉北支店オフィス棟「住まいと暮らしサロン」を建築し、このほど竣工いたしました。世の中の木に対するニーズが高まる中、アキュラホームは中規模木造建築物の普及価格実現に向けた取り組みを行ってまいります。

■中規模木造建築物の普及価格実現への取り組み

大規模建築を得意とするゼネコンや、木造を得意とする工務店やハウスメーカーともに木造による中・大規模建築の経験が成熟していない現状があります。アキュラホームではこれまで積み重ねてきた経験から、構造、設計、監理、施工、技術などのプロフェッショナルを最適な形でコーディネートを行いました。さらに一般流通構造材料と住宅用木材プレカット加工技術を採用するなどコストを格段に抑えることで、普及価格帯での建築について確認しました。通常では坪単価がおよそ120万円かかるところ、それを下回る坪単価を実現しました。今後はさらにコストダウンを進めて坪単価80万円の実現を目指してまいります。



「住まいと暮らしサロン」室内から見た「シザーストラスアーチ」

■日本初！高さ9メートルのシザーストラスアーチと2方向オーバーハングの組み合わせ※

構造・設計は東京大学大学院木質材料学研究室教授の稲山正弘氏、設計・監理は河野泰治アトリエ主宰の河野泰治氏監修のもと建築。構造体をかねた天井は高さ9mの吹き抜け大空間をつくり出す「シザーストラスアーチ」の3階建てアーチ棟と2階建てオフィス棟からなる中規模木造建築物です。アーチ棟は広さ6m×16m、高さ9mの柱の無い大空間を実現。さらに2階部分を間口方向に1.5m、奥行き方向に3m、2方向に跳ね出させる（オーバーハング）木造建築として高度な技術が取り入れられています。構造材はその全てをプレカットすることによって、現場での加工を最小限に抑えて施工性を飛躍的に向上させています。普及価格で大空間を実現する技術など、この取り組みで確認した様々な経験は「住みごこちのいい家」として、お客様の豊かな暮らしを実現するための住まいづくりに活かしてまいります。

※流通木材並びに住宅用プレカットによるシザーストラスアーチと2方向オーバーハングの組み合わせ

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社アキュラホーム 広報課 堀越・西口 Email : aqura_pr@aqura.co.jp

住所：東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル34F TEL：03-6302-5010（直通）FAX：03-5909-5570

●写真データは右記よりダウンロードすることができます。 <http://www.aqura.co.jp/news.html>

■家守り・まち守りの拠点として展開

「住まいと暮らしサロン」は、全国展開の拠点としての支店の機能のほか、ソフト面でも新たな役割を担いたいと考えています。たとえば顧客・地域住民に対しては家守り・まち守りの拠点として、豊かな暮らし講座の開催、大工道具や工具、メンテナンス用品の貸出しなどを行います。さらに地域住民による趣味などの各種講座やサークル活動の場としてセミナールームを活用いただきます。地域コミュニティの場として開放し、その活性化に貢献してまいります。

<アキュラホーム埼玉北支店 住まいと暮らしサロン 施設概要>



所在地：埼玉県熊谷市原島 1183-1、構造等：3階建て、セミナー室：約30名収容
敷地面積：160.0坪 (528.86㎡)、建築面積：65.5坪 (216.30㎡)、延床面積：130.5坪 (431.34㎡)
1階：63.8坪 (210.64㎡)、2階：58.0坪 (190.35㎡)、3階：9.2坪 (30.35㎡)
構造・設計：稲山正弘（東京大学大学院木質材料学研究室教授）
設計・監理：河野泰治（河野泰治アトリエ主宰）

<アキュラホーム会社概要>

社名 株式会社アキュラホーム
代表取締役社長 宮沢俊哉
所在地 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F
電話 03-6302-5001 (代)
創業 1978 (昭和 53) 年 10 月
資本金 9,314 万円
従業員数 1,040 名 (2016 年 4 月)
事業 建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
ホームページ <http://www.aqura.co.jp>